

## ■ 新任消防長・学校長科 (第3期・第4期)

消防大学校では、昨年度から総合教育の学科として新任消防長・学校長科を新設しており、今年度は第3期(40人)を平成19年5月7日から5月17日まで、第4期(50人)を同年5月22日から6月1日まで開催しました。

カリキュラムの内容は、他の行政分野出身で消防本部・消防学校のトップとなった方が、職務の遂行に必要な知識及び判断力を総合的に習得するものであり、各都道府県で1週間の基礎教育を受けた上で入校しています。

今年度から、消防庁長官、国民保護・防災部長、消防庁審議官から消防・防災行政についての講話を聴講するとともに、最先端の課題についての意見交換を行い、責任者としての勘を養うことができました。

そのほか、危機管理、惨事ストレス対策、消防の情報管理、緊急消防援助隊の応援・受援体制など、近年の消防が抱える諸課題についての講義を積極的にカリキュラムに取り入れました。



高部正男消防庁長官の講話を聴く第4期学生



東京消防庁の教育支援隊との消防活動指揮訓練

一方、実科訓練においては、現地指揮本部と消防本部の様々な役割を体験する「指揮シミュレーション訓練」、災害時の想像力を養う「状況予測型図上訓練」、さらには消防長としての大部隊運用要領を習得するために、東京消防庁の教育支援隊の協力を得て、実際の災害時対応に力点を置いた即応能力の向上を目的とする「消防活動指揮訓練」など、内容の高い教育を行いました。

また、東京消防庁において、第8消防方面本部消防機動部隊(通称:ハイパーレスキュー)の最新鋭の特殊装備と、装備部航空隊が空飛ぶ消防隊として24時間体制で活躍する様子をそれぞれ視察しました。

今後、消防大学校での研修で学んだことをもとに、各消防機関のトップとして大いに活躍されることを期待いたします。

## ■ 消防大学校成績優秀者

科 名 (期)	氏 名	所属消防本部 (都道府県)
救助科 (第56期) 4月12日～6月6日 48名	對馬 隆二 佐藤 和彦 笠川 秀明 石井 英夫 伊東 勝	盛岡地区広域行政事務組合消防本部 (岩手県) 福島市消防本部 (福島県) さいたま市消防局 (埼玉県) 所沢市消防本部 (埼玉県) 杵藤地区広域市町村圏組合消防本部 (佐賀県)